

# ふるさときらり

勝間田小学校だより 10月号  
令和6年9月26日発行

## 地域から学び、地域の力となる子供たち



9月3日(火)に6年生がPTA地区連絡委員さんやPTA副会長さんとDIG(災害図上演習)を行いました。この日は、中部地域局の小澤さんにも参加をしていただき、大人の目も加え、自分の家の周りの危険箇所や災害時の避難について考えました。

子供たちはDIGに取り組みながら次のような感想を口にしていました。

勝間田地区は、山が家の近くに接近していて、土砂崩れの危険性が高いことを知りました。どのように行動したらよいかを考えることができ、よかったです。(岳さん)

自分が住んでいる地域がどれくらい危ないかがよくわかりました。登下校でも危険箇所に気をつけるように、低学年にも教えてあげたいです。(陽希さん)

一人ひとりの子供が自分たちの地域を見直し、みんなの命を守る防災について、真剣に考え合う姿が見られました。この勝間田地区を災害から守り、地域の力として活躍できる人材となって欲しいなあと思います。

また、その他にも9月は外部からたくさんのお客様が来校されました。9月18日(水)にいらっしゃった榛原地区教育相談員さんから、子供たちの授業中の温かな聴き方や話し方について、とてもうれしいお言葉をいただきました。一部を紹介させていただきます。

授業の中で、「聴こう」「つなげよう」という自然な思いが伝わってきました。相手の人柄も考えながら、お互いにフォローし合っているところがやさしいなあと感じました。

(大久保先生)

聴く姿に形だけでなく、「頭がよく動いている」ことを感じ、中身のある聴き方になっていると思いました。一人一人の子供に存在感がある、心地よい学校だと思いました。

(芦澤先生)

## 10月の教育活動

日	曜	教育活動
1	火	ひまわり号来校 4年生火曜日5時間開始
2	水	3時間授業 下校11:10 給食なし
3	木	朝読書
4	金	運動会練習 ゆうゆうタイム③ 6年生防災講話
5	土	勝間田保育園発表会 家庭読書
6	日	
7	月	PTA アルミ缶回収
8	火	
9	水	フッ素洗口 運動会総練習ゆうゆうタイム③
10	木	PTA あいさつ運動 お話タイム
11	金	運動会準備(5年・6年) 1~4年 12:50 下校
12	土	校内運動会 下校 12:05
13	日	運動会予備日1
14	月	スポーツの日 運動会予備日2
15	火	運動会振替日 運動会予備日3
16	水	
17	木	お話タイム
18	金	
19	土	家庭読書の日
20	日	
21	月	3年生お茶の手もみ体験
22	火	3年交通安全教室③④ 6年防災授業
23	水	フッ素洗口
24	木	お話タイム 下校 12:05 給食なし 就学時検診
25	金	クラブ活動1
26	土	勝間田お祭り
27	日	勝間田お祭り
28	月	委員会活動7
29	火	さつまいもほり ひまわり号来校 5年アースランチワークショップ
30	水	6年親子活動③ 修学旅行説明会オンライン17:00
31	木	朝読書

## みんなのきらり農園

8月4日(日)の早朝、PTA 常任委員のみなさんがきらり農園さつまいも畑の草取りをしてくださいました。暑い中でしたが、おいものツルに絡まった雑草を丁寧に抜いてくださり、さつまいもの葉っぱが青々と生き返りました。ありがとうございました。

また、4年生は毎朝、さつまいも畑の水かけをしています。おいものを大事に育てたいと思う心が表れています。うれしいなあと思います。いよいよ、10月末にはいもほりを予定しています。どんなおいものがとれるか、とても楽しみです。

9月14日(土)に学校運営協議委員の小西さん(中地区)と鈴木さん(扇松堂さん)が耕作後のきらり農園に機械をかけ、平らな状態にしてくださいました。地域のみなさんが子供たちのことをいつも気にかけてくださり、大変有難いなあと思います。勝間田地区って本当に素敵です。ありがとうございました。



## 地域の方からうれしい「きらりカード」をいただきました！！

9月16日(日)に学校の隣の田で稲刈りを終え、わらを立てていました。学校へ自転車で遊びに来ていた女の子が二人、元気な声で「こんにちは」とあいさつしてくれました。「何をしていますか。」と聞かれたので、「稲刈りが終わって、藁も野菜を作ったりするのに必要だから、干してしまうように立てかしているんだよ。」とこたえました。家では子供たちが自立していて、孫も別に暮らしているので、子供の声が聞けてとても元気が出ました。仕事の疲れが飛んで行ってしまったような気がします。勝間田の子が元気になってくれていると、地域のみなが明るくなります。ありがとう。話をすると、小学校6年生の二人だそうです。また、元気にあいさつしてくださいね。(勝間 鈴木五十江 さん)

子供たちも職員も幸せいっぱいな気持ちになりました。ありがとうございました。